

わかさ 社協だより

住民一人ひとりの力がつながり、大きな輪になるよう活動を支援していきます

令和4(2022)年

Vol. 86

6月15日 発行



《特集 P2~3》地域福祉事業の紹介

あなたと育てる地域福祉 ~つなぐ、つながる、地域と元気~

P4. 社協会費のお願い

P5. 児童遊具設置修繕費助成事業の案内
日常生活自立支援事業の案内

P6. 令和4年度予算／福祉サービスの苦情解決をお手伝い
やさしさをありがとう

P7. 若狭町で働く外国人労働者の紹介

P8. きらりアート展作品募集／社会福祉関連民間助成事業の案内



この広報紙は共同募金の配分金を受けています。

令和4年度 若狭町社協 地域福祉事業の目指すところ

あなたと育てる地域福祉 ～つなぐ、つながる、地域と元気～

若狭町における福祉の課題に対し、地域住民と社協などが協力して解決を目指す地域づくりを推進します。

若狭町社協地域福祉事業では、次の3つの重点目標を掲げ、事業を展開していきます。

地域で子どもを
育てる



町を作る
災害に強い

若狭町では過去に台風の集中豪雨により、防波堤決壊や床上床下浸水による甚大な被害を受けました。その際に関係機関や団体、災害ボランティアが連携して行う活動は非常に強力であり復旧への大きな力となりました。

災害発生時には、若狭町民の安心・安全のため各団体及び関係機関や災害ボランティアが丸となり、また円滑に復旧ができる災害に強いまちづくりを目指します。

地域での防災訓練などを通じて、一人ひとりが防災の意識を高め、災害時に互いに助け合える関係づくりを推進します。

誰もが住みやすい
環境を作る



障がいをお持ちの方が住みやすい環境づくりを推進し、障がいに対する正しい理解や認識についての啓発を促し、家庭にとじこもりがちな障がい者の社会活動への積極的な参加を図ります。

地域に住む全ての人がそれぞれの能力を十分に発揮しながら、お互いを助け合い、誰もがいきいきと暮らしていける地域を目指します。



「地域で子どもを育てる」という住民意識を高めるため、安心・安全に子育てができる子ども達の遊べる場づくりや学べる場づくりを推進します。

子ども達が自主的に福祉について考えることができるようになるには、子どもの頃から福祉に触れる機会を多く持つことが重要です。地域での活動や福祉教育を通して豊かな心を育むことで、若狭町の次世代を担う子どもたちの思いやりの気持ちや福祉の心を育成します。

令和4年度 若狭町社協地域福祉事業では、以下の事業に取り組みます。

福祉教育の推進

子どもの頃から自主的に福祉活動に取り組むことができるように、学校や児童クラブ等に対して福祉教育の出前講座を行います。



高齢者疑似体験

歳末たすけあい高齢者激励事業

町内在住のひとり暮らし高齢者を対象に、贈呈品をお届けします。

生活困難者支援事業

日常生活に何らかの困難を抱えている方へ寄り添いながら関係機関と連携し、状況に応じて必要な支援を行います。

児童遊具設置修繕費助成

児童の健全育成を図るため、町内に児童遊具の新規設置または、既存遊具の修繕費の一部を助成します。

外出支援サービス

高齢者や障がいのある方を対象に自宅から病院までの送迎を行います。

ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の推進・普及に努めます。

地域を良くするプロジェクト

町内の福祉団体、学校、保育所（園）などが実施する「自分たちの地域を良くしよう」と取り組んでいる事業に対し、赤い羽根共同募金を財源として助成します。



食育活動を通じた世代間交流

福祉総合相談事業

弁護士や民生委員児童委員があらゆる悩みに対しての相談に応じます。

小地域福祉活動推進モデル事業

自分たちの身近な生活の問題を集落の課題として取り上げ、集落の強みを活かしながら自分たちで良くしていくとする活動に対し助成します。



休耕田利活用を通じた世代間交流

若狭町災害

ボランティアセンター連絡会

災害に備えた地域住民・各関係機関・団体等のネットワークづくりを目的に設立しました。平常時より連携を図り、有事の際に迅速に動くことのできる体制をつくることで、災害に強い地域づくりを目指します。

障がい者アート作品公募事業 (きらりアート展)

障がい者の社会参加を目的とした公募作品展で、出展作品を審査し表彰します。県内各所で展示を実施し、多くの方に見てもらう機会をもつことで、活動意欲向上や社会へのつながりを感じられる作品展を行います。



「若狭町社協一般会費」が地域の福祉を支えています！

令和3年度に皆さまよりお預かりした一般会費の金額 **3,351,791円**

お預かりした会費は、地域福祉向上のために、また令和3年4月から令和8年3月までの「みんなで支える幸せプラン（第4次若狭町地域福祉活動計画）」に基づいた活動のために、重要な役割を担っております。

若狭町の
地域福祉に

会費の使い道

社協が行う地域福祉事業は地域住民の皆さまによって支えられています

外出支援サービス事業

公共交通機関の利用が困難で医療機関への通院が難しい高齢者や障がい者を対象とした送迎を行っています。



利用者からの声
車いすです生活しています。通院の際に利用しており、とても助かっています。

ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の拠点としてボランティアのコーディネートや出前講座等を開催しています。

利用者からの声

家の前に丁寧に雪囲いを作って下さり、安心して冬を過ごすことができました。ありがとうございました。



ボランティア出前講座



家屋補修ボランティア

小地域福祉活動推進事業

集落での支え合い・助け合い活動を推進するため、研修会の開催のほか小地域福祉活動推進モデル集落を指定し、住民主体による福祉活動の基盤づくりを支援します。



ラジオ体操

障がい者アート作品公募事業

障がい者の芸術才能の発掘と生きがいつくりおよび地域住民の障がい者理解と共生社会の実現のためアート作品公募事業を実施しています。



利用者からの声

毎年、きらりアート展に出品することが楽しみです。出品するために作品制作することが生きがいになっています。

福祉総合相談事業

・若狭町法律相談

毎月第2火曜日の午後に法律に関わる悩みに対して、弁護士が無料で相談に応じています。

・若狭町心配ごと相談

毎月第2火曜日の午前に生活上のあらゆる悩みに対して民生委員が無料で相談に応じています。

生活困難者支援事業

日常生活に何らかの困難を抱えている方へ、専門の支援員が相談者に寄り添いながら関係機関と連携し、一人ひとりの状況に応じた必要な支援を行います。

- ・日常生活自立支援事業
- ・生活福祉資金
- ・たすけあい金庫
- ・緊急食糧支援事業

歳末たすけあい募金

児童遊具設置修繕費助成事業



地域の皆さまからの“歳末助け合い募金”を財源に、若狭町内に新たに児童遊具を設置、または既存の児童遊具の修繕にかかる費用の一部を助成します。

長引くコロナ禍で外出する機会が減った今、子どもたちがのびのびと遊べる居場所や、ベンチなど保護者が子どもを見守るための環境を整備しませんか。



助成範囲

児童遊具（滑り台、ジャングルジム、シーソー、ブランコ、ベンチ等）

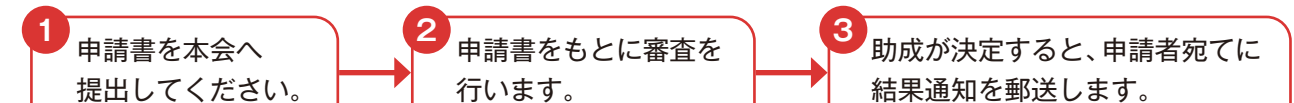
助成額

新設、修繕工事に必要な費用の2分の1以内（上限5万円）

申請期間

令和4年 **5月～8月31日**

申請の流れ



ご質問やご不明な点等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 若狭町社会福祉協議会パレア若狭 地域福祉事業 TEL：0770-62-9005

暮らしのあんしんをお手伝い 日常生活自立支援事業

どんな事業なの？

高齢や障がいなどにより判断能力の不十分な方が地域で安心して生活できるようお手伝いする事業です。専門的な知識を持った職員が相談に乗り支援計画を立て、生活を支援する職員が定期的に訪問し、ご本人の生活をサポートします。

1 福祉サービスを「あんしん」して利用できるようなお手伝いします。

- ・さまざまな福祉サービスの利用に関する情報の提供、相談
- ・福祉サービスを利用するための申し込みや契約のお手伝いなど

2 毎日の暮らしに欠かせない、お金の出し入れをお手伝いします。

- ・福祉サービスの利用料金
- ・日用品購入の代金
- ・税金や社会保険料、電気・ガス・水道等の公共料金などを支払うための手続き
- ・病院の医療費

3 日常生活に必要な事務手続きをお手伝いします。

- ・住民票の届出に関する手続き
- ・商品購入に関する簡易な苦情処理制度（クーリング・オフ制度等）の利用手続き

4 普段は出し入れしないような金融機関の大切な書類等を貸金庫を利用してお預かりします。

【保管できる書類】

- ・定期預金通帳
- ・証書（年金証書、保険証書、権利書、契約書 等）

【問い合わせ】 若狭町高齢者・障害者日常生活自立支援センター（若狭町社会福祉協議会パレア若狭本所内）
TEL：0770-62-9005 担当：山本

令和4年度 予算

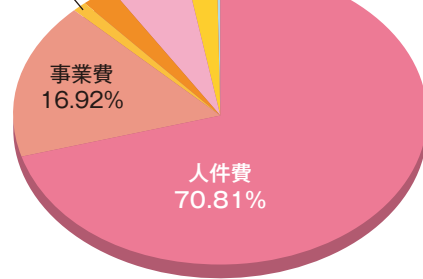
収入の部 予算額：750,065,000円

その他の収入 0.34%
積立資産取崩収入 0.66%
就労支援事業収入 1.71%
会費・寄附金 1.00%
補助金 3.07%
受託金 3.73%
事業収入 0.93%
介護保険・医療保険・障害者総合支援事業収入 88.56%



支出の部 予算額：731,287,000円

積立資産支出 6.21%
負担金 2.50%
事務費 1.02%
就労支援事業支出 2.39%
その他の支出 0.15%
事業費 16.92%
人件費 70.81%



※予算書はホームページで公開しています。 <http://www.w-shakyo.or.jp>

福祉サービスの苦情解決をお手伝い

事業所に直接話しにくい場合や、事業所との話し合いで解決できなかった場合などお気軽にご相談ください。秘密は必ず守ります(匿名でもかまいません)。

《相談時間》 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
(祝日・年末年始は除きます)

《問い合わせ》 福井県運営適正化委員会(〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉協議会内)
TEL: 0776-24-2347 FAX: 0776-24-8942 E-mail: kujyo@f-shakyo.or.jp

～福祉サービスを利用して～

- ◎いやな思いをした
- ◎サービス内容に不満がある
- ◎職員の対応が悪い など

若狭町社協によせられた令和3年度の苦情・要望件数 2件

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。これらは、すべて解決しております。今後も若狭町社協で実施している事業について、皆さま方のご意見を真摯に受け止め、さらなるサービスの質の向上を目指してまいります。

やさしさありがとう

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々からご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました金品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

下記以外にも多くの方々から使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

令和4年3月1日～令和4年4月30日 (敬称略・順不同)

福祉基金

梅木 治樹(若狭町井崎)	100,000円
匿名(若狭町田井)	50,000円
若狭テクノパークランドゴルフ愛好会 (若狭町若狭テクノバレー)	20,700円
常德寺仏教婦人会(若狭町佐古)	15,000円
館 司郎(若狭町三方)	200,000円
香川 哲夫(若狭町麻生野)	200,000円
江戸 章訓(若狭町横渡)	100,000円

物品預託

中筋 繁夫(若狭町下タ中)	オムツ、 感染防止用グローブ
若狭町身体障害者福祉協会三方地区	マスク、 アルコール消毒液
鳥浜区女性の会	タオル

グローバルな未来へ

若狭町で働く 外国人紹介!!

出身国：フィリピン
住 所：若狭町横渡



Barriga Ferdinand Lawas
バリーガ フェルディナンド ラウス 42歳

Marilou Barriga Icoy
マリロー バリーガ イコイ 45歳

日本へ来た きっかけは？

国の実習制度を利用して、2005年に初めて日本へ来ました。(株)ワカサマツバで3年間実習生としての訓練を受け、その後帰国し、他の国へ行ったりもしましたが、縁があつて技術ビザで戻つてきて12年になります。妻とは2013年に結婚し、2015年から日本で一緒に暮らすようになりました。今は気軽にテレビ電話を利用できますが、その当時はネット環境が整っていなかったため、電話代が毎月1万円以上かかっていました。今は毎日一緒に過ごすことができとても幸せです。

現在は何を されていますか？

(株)ワカサマツバで技術ビザを利用して、正社員として働いています。パソコンで図面の展開を作成し、製品を形にする前の工程を行っています。妻はアルバイトで製造作業をしています。

若狭町の 好きなところは？

皆さん親切でとても温かいので

す。以前一緒に働いていて、定年退職された方と今も交流があり、畑のことや野菜の作り方を教えてもらいました。会社に小さな畑があるので、そこでピーマン、なす、トマトを作ったりしています。鹿の肉や猪の肉をくださることもあり、色々気にかけてくださいます。

行ってみたい場所は？

奈良へ行きたいです。妻はお寺が好きなので、色々なお寺を見てみたいです。昨年、車の免許をとりました。日本語では難しかったので、英語で筆記試験を受け無事合格しました。

今はコロナ禍で難しいですが、妻と二人で日本の色々な所に行つて色々なものを見てみたいです。

夢はありますか？

日本に住める永住権を取得することです。10年以上住んでい

ると申請することができると、今度チャレンジしてみようと思います。

好きな日本語は？

「ありがとうございます」やあいさつの言葉が好きです。いつでも感謝の気持ちを忘れずにいたいです。

母国の 自慢したいことは？

レチヨンと呼ばれる豚の丸焼きやパンシットという焼きそばの様な食べ物があるのが有名です。フィリピンは7,107の島でできていて、その中でもボラカイ島やパラワン島の海がすごくきれいなのでおすすめです。

(株)ワカサマツバで働く フィリピン人のみなさん



2022 第13回 きらりアート展 作品募集中!

本展は障がい者の社会参加やアート活動の推進を目的として障がい者アート作品を公募しています。

独創性、創作意欲など、その優れた魅力を審査し、パレオ若狭ギャラリーにおいて、「きらりアート展」として展示・紹介します。

■ 出品締め切り: 9月2日(金) 当日消印有効

※学校関係は作品搬入時(9/7~9/10)でも可とします。

■ 募集作品

絵画・版画・書・写真・平面的な造形工作物や織物など、壁に展示できる平面アート作品

■ 応募資格

福井県内在住または在勤している障がいのある方およびそのグループ

福井県内の特別に支援を必要とする児童・生徒およびそのグループ

若狭町社協ホームページでも詳細を公開しています。

URL: <http://www.w-shakyo.or.jp>



【問い合わせ】 きらりアート展実行委員会事務局(パレオ若狭本所内) TEL: 0770-62-9005

社会福祉関連民間助成事業の紹介

企業や団体の中には福祉団体やボランティアグループ等を対象に様々な助成事業を行っているところがあります。

本会で把握している助成事業についてご紹介します。活動のさらなる発展に助成金をご活用ください。内容は変更になる可能性がありますので、事前に必ず各助成団体のホームページや募集要項をご確認ください。

【URL <http://www.f-shakyo.or.jp/>】

(掲載内容は令和3年度の実績です)

名 称	助成対象	助成対象事業	助成額 (上限)	申込 締切	問合せ先(Tel)
地域貢献 助成事業	NPO法人、任意団体、市民団体等	自然災害に備えいのちを守るための活動、子どもや親子の孤立を防ぎ地域とのつながりを生みだす活動、困難を抱える子ども・親がたすけあい生きる力を育む活動等	30万円	9月 末日	こくみん共済 COOP(全労災) 03-3299-0161
ボランティア 活動助成	ボランティア活動を行う 5名以上の非営利団体	(1) 高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動他 (2) 被災者支援活動	30万円	9月 中旬	(公財) 大和証券福祉財団 03-5555-4640
日本財団 「福祉車両助成事業」	非営利団体等	通所サービス、移送サービスのための車両配備	指定車種 から選定	7月 下旬	(公財)日本財団 03-6229-5163
認定NPO法人 取得資金助成	認定NPO法人の取得を 計画するNPO法人(社 会福祉分野)	認定NPO法人の取得に関する費用	30万円	10月 月上旬	(公財) SOMPO福祉財団 03-3349-9570
麒麟・地域の ちから応援事業	4名以上で活動する団体	障がい児・者、高齢者、子ども等の福祉向上に関わる活動、地域やコミュニティの活性化に関わる活動	30万円	10月 末日	(公財) 麒麟福祉財団 03-6837-7013
アイシングループ NPO活動応援基金	営利を目的としない団 体・組織	社会福祉活動、まちづくり活動、青少年育成活動、自然・環境保護活動、国際交流活動	10万円	11月 中旬	アイシングループ NPO活動応援基金 福井県事務局 0778-25-6611
年賀寄附金配分金	営利を目的としない公益 の増進に寄与する法人格 を持つ団体	社会福祉の増進を目的とする事業等	部門別に 助成限度 額を設定	11月 月上旬	日本郵便(株) 年賀寄附金事務局 03-3477-0567
連合・愛のキャン	非営利の任意団体、NPO 法人、グループ、サークル等	新たに始める地域におけるふれあい、助け合い活動	15万円	11月 末日	(公財) さわやか福祉財団 03-5470-7751